

なくそう核兵器！ストップ戦争法案！

平和行進ニュース 4

2015年6月29日

国民平和行進京都実行委員会

京都市中京区壬生仙念町 30-2

ラポール京都内 京都原水協気付

TEL075-811-3203 Fax075-811-3213

2015年平和行進(東京・広島コース) 奈良へ引き継ぎ

核兵器廃絶、戦争法案廃案求め1800人

6月21日に滋賀県から京都入りした東京・広島コースは、東京から歩き続けている通し行進者の山口逸郎さん(東京)、松永洋子さん(静岡)と京都府内通し行進者、京都の国際



青年リレー行進者を先頭に、6日間にわたり京都市をはじめ京都南部の16自治体すべてを行進し、府民、自治体に核兵器廃絶、戦争法案廃案、脱原発、京丹後市の米軍専用レーダー基地撤去などを訴えました。

出発式であいさつする木村要精華町長(右から2人目)と通し行進者

自治体には、原爆展の開催など被爆70年にふさわしい施策の推進、日本政府に核兵器全面禁止の決断と行動を求める決議・意見書の採択、戦争法案への反対表明などを求めました。平和行進ペナントには南山城村長、笠置町長、和束町長、精華町長、井手町議会議員(初)が記名し、行進団に託されました。また、昨年の行進で「平和首長会議」への加盟検討を表明していた笠置町長は、「必ず今年中に加盟する」と約束しました。行進には、初めて井手町議会議員が参加したのをはじめ、笠置町長、宇治田原町理事が一緒に行進しました。

行進にはのべ1800人が参加、飛び入り参加など沿道からもたくさんの激励を受けました。21日の京都市役所前では、関西の大学生でつくる「SEALDs KANSAI」(自由と民主主義のための関西学生緊急行動)のデモ隊と遭遇、平和行進参加者も一緒に、「戦争立法絶対反対」「戦争したがる総理はいらねえ」との声を響かせました。

26日の奈良県・般若寺での引き継ぎ集会で、京都の行進の報告を行った鎌野敏徳京都総評副議長は、被爆70年の原水爆禁止世界大会の成功、戦争法案廃案を力強くよびかけました。

